

淡路信用金庫が「あわじ花トイレ」整備に寄附



▲嶋田武司理事長(左)から目録が手渡されました

淡路信用金庫から市内の「あわじ花トイレ」の整備管理等に活用してほしいと市へ3千万円が寄附されました。平成12年の淡路花博で整備された公衆トイレ「あわじ花トイレ」は老朽化が進んでいることから、島内3市が管理する27か所の改修整備等に同金庫が3市に各3千万円を寄附。3月24日、市役所で贈呈セレモニーが行われ、同金庫の嶋田武司理

事長から中田勝久市長に目録が手渡されました。嶋田理事長は「淡路島を訪れる観光客への快いおもてなしとして、地域のみなさんにも喜んでもらえるよう、美しいトイレの整備に活用してほしい」と話されました。



▲「あわじ花トイレ」の改修整備等に活用します

国際ソロプチミスト淡路が児童生徒用図書を寄贈



▲三原潤子会長(右)から図書が手渡されました

国際ソロプチミスト淡路が認証30周年を記念して将来を担う子どもたちに、より一層本に親しんでもらいたいと小中学生向けの図書を島内3市に寄贈されました。4月13日に市役所で贈呈式が行われ、50万円分の図書の目録が、国際ソロプチミスト淡路の三原潤子会長から中田勝久市長に手渡されました。贈呈された図書は、市内の小中学校に巡回した後、南あわじ



▲贈呈された図書(320冊)

市立図書館で活用します。三原会長は「将来を担う子どもたちが良書に触れて豊かな感性を育み、健やかな成長につながってほしい」と話されました。

選挙管理委員会が若者向け選挙啓発



▲淡路三原高校での選挙出前授業

公職選挙法の一部改正で、平成28年6月19日以降に執行される選挙から、選挙権年齢が18歳以上に引き下げとなります。市選挙管理委員会では、市内の小・中・高等学校や教育委員会などの関係団体と連携して若者の政治参加意識を促進する取り組みを進めています。帰ったら家族の人に、選挙の時は投票に必ず行つてねと伝えてください」と話しました。



▲倭文小学校での児童会選挙

倭文小学校では選挙を身近に感じてもらうと実際の選挙で使う投票箱や投票用紙、記載台などを使って児童会選挙が2月24日に行われました。市選挙職員が、投票用紙は引つ張っても破れにくく、濡れにくい、折られたんでもすぐ元にもどるといった特徴を説明。「皆さんに『選挙の啓発大使』になつてもらいたい。

吉備国際大学からのお知らせ

◆キャンパス見学会

吉備国際大学地域創成農学部では、キャンパス見学会を次の日程で開催いたします。受験生だけでなく、保護者の方、ご家族の方、誰でも参加できます。駐車場も多数ございます。この機会に大学を見学してみませんか？参加をご希望の方は、入試広報室までお申し込みください。

▽日時 5月22日(日) 午後1時30分～午後4時
▽場所 同大学南あわじ志知キャンパス
▽内容 学科説明、キャンパス見学、入試相談、A.O面談ほか
▽日時 5月22日(日) 午後1時30分～午後4時
▽場所 同大学南あわじ志知キャンパス

電話 0120・25・9944
〒719-0231 淡路市志知



▲昨年のキャンパス見学会の様子

◆吉備国際大学入学宣誓式

吉備国際大学高梁キャンパス(岡山県高梁市)で、4月3日(日)入学宣誓式が行われ、地域創成農学部の新入生は、入学宣誓書に署名しました。式では、真山滋志学長が新入生の入学を許可するとともに、「皆さんの未来を確かにする自己変革に気力いっぱい挑戦してください」と新入生を激励しました。



▲希望を胸に抱く新入生ら

ふれあい市長室

災害に強い南あわじを目指して

南あわじ市長 中田勝久

4月14日に熊本県内を震源とする最大震度7の巨大地震が発生し、その後も震度6や5の余震が頻発しています。16日の未明には南あわじ市でも震度3の地震が観測されましたが、幸いにも影響はありませんでした。地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々へ心からお見舞い申し上げます。

前に建てられた住宅の無料耐震診断を実施しているほか、県とも連携し地震により倒壊した建物から身を守つてくれる防災ベッドや防災シェルター設置費の補助を実施しています。さらに兵庫県が策定した津波防災インフラ整備計画の重点地域に指定されています。福良港、阿万港、沼島漁港の整備につきましては、国・県と強力に連携しながら災害に強いまちづくりを推進してまいります。

お詫び

本市職員が兵庫県迷惑防止条例違反で逮捕されました。市民の皆様にご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

さて、本市では平成22年4月の消費生活センター設置以降、消費者を狙った犯罪、消費者トラブルなどを未然に防止するための啓発活動や公開講座を実施してまいりました。今後も消費者や事業者、行政がそれぞれの強みを活かして、「安全・安心な社会に一億総活躍」の実現に向け、消費生活センターの充実を図ってまいります。市民の皆さんにおかれましては、市や警察などから情報提供させていただきます。

また市では昭和56年5月

事実関係がわかり次第、厳正に対処いたします。また今後は、職員の自覚を促し、二度とこのようなことのないよう一層指導してまいります。市民の皆様、議会の先生方には重ねてお詫び申し上げます。